

あとがき

花粉症のシーズンまっただ中です。日本気象協会によると、今春のスギやヒノキなど春の花粉飛散量は、関東、東北、北海道で昨年より3～7倍、近畿でも1.3倍程度になると予測され、全国的に飛散量が少なかった昨年より大幅に増える見通しです。今春の花粉の飛散量はロンドンオリンピックで日本中が盛り上がっていた前年夏の熱気に左右され、その時期に気温が高く、日照時間が多く、雨が少なければ、飛散量が多くなるといわれており、東北、関東などではこうした条件がそろい飛散量が飛躍的に増加し、日照時間が少なく、雨が少なかった九州、四国は減る見込みです。一方で、近畿は昨夏の気温、日照時間とも平年並みで、飛散量も平年並みのようです。このように、花粉の大飛散で大変な時期ですが、今年はさらに花粉に加えて中国からのPM10やPM2.5と呼ばれる大気汚染の微粒子汚染物質が風によって日本に飛来しています。今春の花粉症のシーズンは例年以上にマスクが大流行になりそうです。

さて、今月号の特集は「知っておきたい放射線治療の新しい知識—専門医の診方・治し方」と「コンビームCT活用法」です。頭頸部癌に対する放射線治療は機能温存のニーズからますます重要になっています。また、強度変調放射線治療（IMRT：トモセラピー）やガンマナイフ、サイバーナイフ、重粒子線治療など、新しい放射線治療が注目されています。一方、超選択的動注化学療法も放射線治療との併用で優れた治療成績をあげており、血管内治療医との連携が重要になっています。本特集ではこれら各分野のエキスパートに放射線治療最前線の知見をまとめていただきました。コンビームCTも耳鼻咽喉科領域での適応を拡大している新しいX線診断装置であり、各領域での活用法をわかりやすく解説していただきました。原著論文も大変読み応えのある症例報告です。

マスクで身を守りながらも、ぜひご一読いただければと思います。

（小川 郁）

本誌は1928年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

編集顧問

佐々木 好久

曾田 豊二

坂井 真

八木 聡明

竹中 洋

編集委員

吉原 俊雄

小川 郁

丹生 健一

耳鼻咽喉科・頭頸部外科（第85巻 第3号）

2013年3月20日発行（毎月1回20日発行）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

定価 2,730 円（本体 2,600 円＋税 5%）

〔2013 年年間購読料（増刊号を含む 13 冊、税・送料込）〕
冊子版/通常 41,160 円 冊子版/個人特別割引 38,430 円
電子版/共有 47,400 円 電子版/個人特別割引 38,430 円
冊子＋電子版/共有 52,400 円
冊子＋電子版/個人特別割引 43,430 円

・医学書院ホームページ（インターネット）は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/> です。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710（担当 西塚・安部）

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802（編集室）

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <（社）出版者著作権管理機構 委託出版物>

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。